

神奈川 県戦没者慰霊堂 の建設



慰霊堂本堂全景(昭和28年)

県民の平和愛好の象徴

神奈川県戦没者慰霊堂は、昭和27（1952）年のサンフランシスコ平和条約の発効を機に、明治以降の戦争における戦没者、戦災死者を追悼するとともに、県民の平和愛好の象徴として建設されました。

戦没者等5万8千余名の名簿が納められており、毎年8月15日に一般財団法人神奈川県遺族会主催の県戦没者追悼式が開催されています。

近隣には、かながわ平和祈念館があり、戦没者の遺品展示ホール、ライブラリーなど戦争体験を風化させず次世代に伝えるための取組を行っています。



かながわ平和祈念館(戦没者慰霊堂附属会館)



戦没者の遺品



かながわ「昭和100年」

つながる心、ともに未来へ